

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【環境政策課】</p> <p>琵琶湖環境行政企画調整費</p>	<p>70,451 (63,154)</p> <p>国 26,259</p> <p>繰 12,886</p> <p>⊖ 31,306</p>	<p>琵琶湖環境行政の企画および総合調整を行う。</p> <p>挑 1 国立環境研究所連携推進事業 52,622 国立環境研究所琵琶湖分室と連携し、琵琶湖の水・湖底環境の健全性評価に関する調査研究や在来魚の生息状況に関する調査研究を実施するとともに、研究成果等を水環境ビジネスやサイエンスエコツアーに活用し、地方創生を図る。</p> <p>新 2 琵琶湖環境に係る連携研究の推進 12,886 琵琶湖環境に係る庁内連携研究として、琵琶湖流域におけるプラスチックごみの収支・起源と情報発信に関する研究を行い、研究成果をプラスチックごみの発生抑制に向けた効果的な啓発施策等につなげる。</p>
<p>大気騒音等対策費</p>	<p>14,189 (15,183)</p> <p>使 820</p> <p>⊖ 13,369</p>	<p>石綿の飛散防止対策を含めた大気汚染防止、フロン対策等の推進に向けた取組を実施する。</p> <p>1 大気発生源監視事業費 8,251 大気汚染防止法に基づき、工場・事業場に設置されるばい煙発生施設の排ガス規制や、石綿の飛散防止対策に係る取組を行い、大気汚染の防止を推進する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境政策推進費	<p>28,936 (21,995)</p> <p>繰 7,204</p> <p>⊖ 21,732</p>	<p>持続可能な社会づくり推進に向けた取組を実施する。</p> <p>挑 1 「びわ湖の日」活動推進事業 6,267 より多くの人びわ湖の価値に気づき、びわ湖と関わってもらうため、環境保全をはじめ、食や農、観光、暮らしなどのびわ湖に関する様々な情報を発信するとともに、若者を対象としたワークショップ等を行う。</p> <p>新 2 自然体験を通じた環境学習推進事業 5,181 遊びや体験を通じた環境学習の推進を図るため、滋賀の豊かな自然を生かした活動者向けの研修会や自然体験イベントを実施するとともに、環境への興味関心を高める効果的な自然体験プログラムの整備を行う。</p>
試験研究費 (びわ湖環境科学研究センター)	<p>210,304 (105,479)</p> <p>国 5,917</p> <p>財 85</p> <p>繰 44,884</p> <p>諸 29,420</p> <p>⊖ 129,998</p>	<p>びわ湖環境科学研究センター第七期中期計画に基づき試験研究を推進する。</p> <p>挑 1 試験研究の推進 62,457 びわ湖と滋賀県の環境にかかる3つの基本的課題である「びわ湖をとりまく環境の保全再生と自然の恵みの活用」「環境リスクの低減による安全・安心の確保」「気候変動影響を踏まえたCO₂ネットゼロ社会づくり」に対応する試験研究を推進する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
管理運営費 (琵琶湖博物館)	499,347 (303,775) 国 9,696 使 124,886 諸 3,647 起 118,600 〇 242,518	琵琶湖博物館の管理運営を行うとともに、効果的な広報を行う。 挑 1 琵琶湖博物館魅力創造発信事業 20,550 戦略的な広報活動により琵琶湖博物館の魅力効果を効果的に発信し、長期にわたって繰り返し来館してもらえるリピーターの獲得を目指す。
調査・資料収集事業費 (琵琶湖博物館)	178,446 (156,336) 国 25,206 使 34,559 寄 10,084 繰 5,582 諸 23,150 〇 79,865	「湖と人間」について、幅広いテーマで研究・調査に取り組むとともに、成果の発信、博物館資料としての活用、水族資料の管理等を行う。 1 研究調査の実施 29,543 琵琶湖の生成や、琵琶湖と人々の関わりに関する研究に取り組むとともに、琵琶湖地域の自然、歴史および暮らしの研究・調査を総合的に推進する。 新 2 デジタルミュージアム推進事業 50,413 いつでも、どこでも琵琶湖博物館の資料・標本の閲覧を可能にするため、琵琶湖博物館の資料・標本をデジタル化し、ホームページで公開するとともに展示に活用する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【琵琶湖保全再生課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>181,573 (66,849)</p> <p>国 68,843</p> <p>寄 900</p> <p>繰 93,676</p> <p>⊖ 18,154</p>	<p>琵琶湖の保全再生の推進に必要な調査・事業を実施する。</p> <p>1 早崎内湖再生事業 155,306 内湖再生に向けて、北区においては水陸移行帯の創出に係る造成工事等を行い、南区では今後の整備に向けた測量調査等を行う。</p> <p>挑2 マザーレイクゴールズ推進事業 12,200 琵琶湖版SDGsであるマザーレイクゴールズ（MLGs）の推進に向け、WEBサイトの運営やワークショップ等の開催のほか、新たにPR用動画の作成・配信等を行う。</p> <p>挑3 湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信 5,861 第19回世界湖沼会議に参加し、MLGs や琵琶湖の保全再生の取組等について世界に向けて発信する。</p>
<p>水質保全対策費</p>	<p>42,359 (24,628)</p> <p>国 17,600</p> <p>⊖ 24,759</p>	<p>1 西の湖における水質改善実証モデル事業 17,600 水質悪化やアオコの発生が頻繁に見られる西の湖において、アオコの発生抑制の効果や、水質および底質の改善効果を検証するために、酸素を湖底に供給するなどの実証試験を実施する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
ヨシ群落保全事業費	<p>18,474 (14,899)</p> <p>国 4,994</p> <p>寄 3,600</p> <p>起 5,400</p> <p>⊖ 4,480</p>	<p>琵琶湖のヨシ群落が持つ多様な機能が健全な形で発揮されるよう、ヨシ群落保全条例および「ヨシ群落保全基本計画」に基づき、適切な保全策を講じる。</p> <p>1 ヨシ群落保全管理事業 14,699 湖国らしい郷土の原風景であり、人々に安らぎを与え、生物の成育や生息の場となるなど様々な機能を有するヨシ群落を保全するとともに、失われたヨシ帯の再生を図る。</p> <p>2 ヨシ群落維持再生事業 3,500 ヨシの成長を阻害し、ヨシ群落を衰退させる原因となるヤナギの伐採等の維持管理を実施する。</p>
水草刈取事業費	<p>288,270 (233,780)</p> <p>国 5,150</p> <p>財 595</p> <p>繰 129,597</p> <p>⊖ 152,928</p>	<p>水草の大量繁茂が生活環境や生態系などに深刻な影響を与えるため、水草の表層刈取りや根こそぎ除去を実施する。また、刈り取った水草は農地で有効利用し、資源循環を図る。</p> <p>1 水草刈取事業 169,767 夏季の水草大量繁茂による航行障害や悪臭などの生活環境への悪影響を軽減するため、緊急性や公共性の高いところから計画的に表層刈取りを実施するとともに、水草刈取船の更新を行う。</p> <p>2 水草除去事業 107,063 水草大量繁茂による湖流の停滞、湖底の泥化など自然環境や生態系への悪影響を改善するため、南湖で水草の根こそぎ除去を実施する。</p> <p>挑 3 水草等対策技術開発支援事業 10,300 企業や大学等から水草等の除去や有効利用について新たな技術等の提案を募集し、開発や研究等の支援を行うことで、水草等対策の高度化を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
琵琶湖レジャー対策費	18,775 (20,117)	琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例に基づき、琵琶湖での適正なレジャー利用を推進し、環境負荷の低減を図る。
	使 1,400	1 プレジャーボートの航行規制 9,527 航行規制水域の指導監視と取締りを湖岸、湖上から行う。
	寄 300	2 外来魚のリリース禁止 7,989
	諸 1,120	ボックス、いけすでの回収を行うとともに、県内や下流府県の小中学生を対象としたびわこルールキッズ事業等を実施し、外来魚のリリース禁止の普及啓発を行う。
	⊖ 15,955	

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【循環社会推進課】</p> <p>循環型社会形成推進費</p>	<p>85,405 (60,034)</p> <p>財 31</p> <p>繰 32,182</p> <p>⊖ 53,192</p>	<p>廃棄物の3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進するとともに、サーキュラーエコノミー（循環経済）への移行を目指して、循環型の消費行動やライフスタイルへの転換を図る施策を推進する。</p> <p>1 産業廃棄物発生抑制等推進事業 65,693</p> <p>(1) リサイクル製品認定事業 351 リサイクル製品認定制度や認定された製品の普及促進を図る。</p> <p>(2) 産業廃棄物減量化支援事業 14,352 産業廃棄物の3Rを促進し、サーキュラーエコノミーを実現するための先進的な研究開発や施設設備の整備等に対して支援を行う。</p> <p>2 ごみゼロしが推進事業 17,720 事業者、団体および市町等と連携を図りながら、プラスチックごみや食品ロスの削減を県民運動として推進するため、プラスチックごみ削減の日の創設等により普及啓発を行うとともに、県民や事業者によるごみ削減に向けた実践取組の促進を図る。</p> <p>3 災害廃棄物処理体制強化事業 1,836 大規模災害に伴う災害廃棄物の発生に備えて、「滋賀県災害廃棄物処理計画」を適正に運用するため、訓練・研修等を行い、本県における災害廃棄物処理体制の強化を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
産業廃棄物対策事業費	159,800 (234,383) 国 19,355 使 29,706 繰 21,567 諸 2,629 〇 86,543	<p>産業廃棄物の適正処理を推進するため、処理業者や排出事業者に対する監視、指導等を行うとともに、産業廃棄物の不適正事案に対して、迅速かつ厳正な対応を行い、県民の安全で快適な生活環境を保全する。また、旧アール・ディエン지니어リング産業廃棄物最終処分場問題の解決のための取組を実施する。</p> <p>1 産業廃棄物適正処理対策事業 12,891 産業廃棄物処理業者やPCB廃棄物保管事業者等に対して、適正処理に関する指導、啓発等を行う。</p> <p>2 最終処分場特別対策事業 105,654 旧アール・ディエン지니어リング最終処分場について、引き続き周辺住民の安全・安心を確保するため必要な取組を行うとともに、跡地利用の検討やアーカイブ等の作成を進める。</p> <p>(1) 周辺環境影響調査 32,391 対策工の効果を確認するため、地下水等の周辺環境のモニタリング等を実施する。</p> <p>(2) 水処理施設の運転管理 37,431 旧処分場内の浸透水を浄化するため、水処理施設等の運転管理を行う。</p> <p>3 産業廃棄物不法投棄防止対策事業 16,982 (1) 監視通報体制事業 13,632 休日や夜間時間帯の業者委託によるパトロールに加え、地域住民など多様な主体との協働による監視を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【下水道課】</p> <p>流域下水道計画調査費</p>	<p>279,886 (20,930)</p> <p>繰 7,000</p> <p>起 209,400</p> <p>⊖ 63,486</p>	<p>① 1 下水道を入口とした環境学習推進事業 7,000</p> <p>淡海環境プラザにおいて、水環境をはじめとした多様な環境が学べる展示物の作成、矢橋帰帆島公園や浄化センターと連携した環境学習メニューの整備等を行うことで、環境保全に係る普及啓発を推進するとともに、淡海環境プラザの活性化につなげる。</p>
<p>汚水処理施設整備促進事業費</p>	<p>74,373 (74,373)</p> <p>⊖ 74,373</p>	<p>1 下水道終末処理場高度処理施設維持管理費補助金 12,000</p> <p>公共下水道の下水道終末処理場において、琵琶湖の富栄養化を防止するため、窒素・リンの除去を行う高度処理施設の維持管理事業に対して補助金を交付する。</p> <p>4市5処理場（大津市、近江八幡市、甲賀市、高島市）</p> <p>2 汚水処理施設整備接続等交付金 62,373</p> <p>公共用水域の水質保全を図るため、汚水等の汚濁負荷削減を目的とした4つの事業を実施する市町に対して支援を行う。</p> <p>(1) 公共下水道接続事業（5市） 26,124 （長浜市、甲賀市、高島市、東近江市、米原市）</p> <p>(2) 浄化槽設置整備事業（10市5町） 20,788 （大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、守山市、甲賀市、野洲市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、甲良町、多賀町）</p> <p>(3) 公共下水道整備事業（5市） 13,399 （彦根市、長浜市、甲賀市、高島市、東近江市）</p> <p>(4) 公共下水道高度化事業（5市1町） 2,062 （彦根市、長浜市、草津市、甲賀市、東近江市、日野町）</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【森林政策課・森林保全課】</p> <p>森林計画費</p>	<p>112,533 (154,813)</p> <p>国 88,680</p> <p>財 476</p> <p>諸 342</p> <p>⊖ 23,035</p>	<p>1 森林情報デジタル化推進事業 86,680</p> <p>航空レーザ計測データをもとに、高精度に地形や資源の解析等を実施し、森林情報のデジタル化とその活用による業務の効率化を図り、主伐・再造林を主体とする森林資源の循環を促進させる。</p>
<p>琵琶湖森林づくり事業費</p>	<p>1,541,519 (1,489,446)</p> <p>国 204,600</p> <p>財 86</p> <p>繰 620,333</p> <p>⊖ 716,500</p>	<p>「琵琶湖森林づくり基本計画」に基づき、森林づくり県民税を充当し、環境を重視した森林づくりと県民協働による森林づくりを実施する。</p> <p>1 陽光差し込む健康な森林づくり事業 454,587</p> <p>森林の公益的機能を高めるため、環境林の整備や除間伐を行うとともに、CO₂の吸収力の高い種子の生産や水源林保全巡視員の配置などを行う。</p> <p>(1) 環境林整備事業 70,000</p> <p>(2) 農地漁場水源確保森林整備事業 354,400</p> <p>(3) 森林環境の調査研究 23,696</p> <p>(4) 水源林保全対策事業 6,491</p> <p>2 次世代の森創生事業 8,300</p> <p>森林の適切な更新を図り、次世代の森林の育成を推進するため、架線系作業システムの導入や再造林における獣害対策、カーボンオフセットの取組に対して支援する。</p> <p>3 森林を育む間伐材利用促進事業 38,727</p> <p>間伐材の搬出・利用による森林資源の循環利用拡大を推進するため、間伐材の仕分けや高性能林業機械の利用に対して支援する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>4 災害に強い森林づくり事業 13,000 風倒木等被害対策としての予防伐採の実施や、里山における獣害防止機能の強化により、災害に強い森林づくりを目指す市町の取組を支援する。</p> <p>5 協働の森づくりの啓発事業 19,266 森林の価値や森づくりの必要性を普及啓発し、県民の理解や参加を促進するとともに、NPO や緑の少年団、企業等の多様な主体による森林づくりの取組を支援する。</p> <p>6 みんなの森づくり活動支援事業 6,500 市町、森林所有者および里山保全グループが協働で行う里山づくりや森林山村資源を活かした取組を支援する。</p> <p>7 未来へつなぐ木の良さ体感事業 165,955 県産材（びわ湖材）に対する県民、事業者、建築士等の理解促進と利用拡大を図るため、住宅および公共施設を含む非住宅の木造化・木質化、新たな製品開発等の取組に対して支援するとともに、木育の普及啓発および拠点施設の整備等を推進する。</p> <p>8 森林環境学習事業 118,598 小学校4年生を対象とした森林環境学習「やまのこ」や森林等の自然を活かした自然保育等を推進する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
森林経営管理市町等 支援事業費	152,402 (123,052) 財 15 繰 99,435 ⊖ 52,952	森林整備に取り組む市町に対する支援等を実施する。 1 森林整備支援等基金積立金 52,967 森林整備を実施する市町の支援等に必要な経費に充てるため、資金を積み立てる。 2 森林・林業人材育成事業 44,600 既就業者の労働生産性向上、新規就業者の知識や技術の習得、市町職員の森林経営管理の推進に向けた知識向上等のため、「滋賀もりづくりアカデミー」を運営する。 3 森林境界明確化支援事業 54,835 市町が主体となって進める森林境界明確化等を促進するため、基礎資料となる境界明確化参考図を作成するほか、市町に提案等を行うアドバイザーを設置する。
林産物生産流通振興 対策費	13,046 (22,584) 使 655 ⊖ 12,391	1 しがの林業・木材産業強化対策事業 11,824 森林組合の経営基盤の強化を図るとともに、木材流通センターを核とした県産材流通の効率化・安定化を促進させる。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
林業・木材産業高度化 対策費	8,850 (15,028) 国 8,800 ⊖ 50	1 次世代苗木生産システムの構築事業 7,500 森林資源の循環利用の確立に向けて、優良な林業用種苗の生産のため、採種園の造成やコンテナ苗生産施設等の整備に対して支援する。
「やまの健康」推進事業費	16,550 (26,958) 国 5,225 繰 11,325	1 「やまの健康」実践事業費 6,100 都市の課題をニーズとして捉え、「やま」で解決する視点から、森林空間を資源として活用する取組を進めることで都市と「やま」の人・経済の循環を促し、「やまの健康」を推進する。 挑 2 「やまと都市をつなぐ」森林山村地域活性化事業 10,450 長浜市北部地域において、森林サービス産業等の事業化や、森林資源を活かすための人材育成等を行うことで、山村地域の課題解決・活性化のモデルとなる取組を推進する。
造林公社運営費	2,968,780 (2,956,180) 諸 34,535 ⊖ 2,934,245	一般社団法人滋賀県造林公社に対し、管理運営および森林整備に要する経費について出資金を支出するとともに、株式会社日本政策金融公庫に対し、免責的債務引受に基づく償還金を支出する。 1 出資金 210,374 2 償還金 2,758,040

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																					
林野関係公共事業	2,622,941 (2,607,285)	森林・林業関連の公共事業を実施する。 1 補助公共事業 <table border="1" data-bbox="695 472 1449 837"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>予算見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助造林事業</td> <td>1,820ha</td> <td>830,610</td> </tr> <tr> <td>補助林道事業</td> <td>12路線</td> <td>151,453</td> </tr> <tr> <td>補助治山事業</td> <td>47箇所</td> <td>1,550,000</td> </tr> </tbody> </table> 2 単独公共事業 <table border="1" data-bbox="695 934 1449 1202"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>予算見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独林道事業</td> <td>14路線</td> <td>11,757</td> </tr> <tr> <td>単独治山事業</td> <td>20箇所</td> <td>79,121</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数等	予算見積額	補助造林事業	1,820ha	830,610	補助林道事業	12路線	151,453	補助治山事業	47箇所	1,550,000	事業名	箇所数等	予算見積額	単独林道事業	14路線	11,757	単独治山事業	20箇所	79,121
事業名	箇所数等	予算見積額																					
補助造林事業	1,820ha	830,610																					
補助林道事業	12路線	151,453																					
補助治山事業	47箇所	1,550,000																					
事業名	箇所数等	予算見積額																					
単独林道事業	14路線	11,757																					
単独治山事業	20箇所	79,121																					
	国 1,293,288																						
	分 3,250																						
	起 1,171,500																						
	⊖ 154,903																						

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【自然環境保全課】</p> <p>自然公園等管理費</p>	<p>116,481 (118,104)</p> <p>国 26,550</p> <p>使 612</p> <p>起 29,200</p> <p>⊖ 60,119</p>	<p>自然公園施設等の維持管理や整備等を行う。</p> <p>挑 1 しがの自然公園魅力向上事業 6,000 民間活力の活用に向けて、地元関係者等が参画する協議会等を開催し、検討・調整を行う。また、民間事業者、地元関係者等にサウンディング調査を実施する。</p> <p>2 自然公園施設等整備事業 59,000 新旭浜園地の再整備を行う。</p>
<p>自然環境保全推進費</p>	<p>246,429 (208,230)</p> <p>繰 12,669</p> <p>⊖ 233,760</p>	<p>ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例に基づき、希少種の保護を図るとともに、外来種の防除対策を推進し、生物多様性の保全に向けた総合的な対策を推進する。</p> <p>1 野生生物保全対策事業 4,009 「滋賀県で大切にすべき野生生物（滋賀県版レッドデータブック 2025年版）」の作成に必要な調査等を行う。</p> <p>2 生物多様性しが戦略の展開事業 640 「生物多様性しが戦略」に基づき、生物多様性の保全や生態系サービスの持続可能な利用の取組を認証し支援するとともに、「生物多様性しが戦略」の改定に向けた検討を行う。</p> <p>3 侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業 212,800 琵琶湖の生態系への悪影響などが懸念されている「オオバナミズキンバイ」「ナガエツルノゲイトウ」等の侵略的外来水生植物について、戦略的な防除を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>4 ラムサール条約推進事業 2,869 県内小学生から「ラムサールびわっこ大使」を募集し、環境学習での交流等により、次世代のリーダーを育成するとともに、愛鳥観察会を通してラムサール条約湿地としての琵琶湖の普及推進を行う。</p> <p>5 外来生物防除対策事業 1,100 外来生物についての普及啓発を行い、多様な主体による外来種の監視と駆除活動を支援する。</p> <p>6 やまを活かす巨樹・巨木の森保全活用事業 8,700 琵琶湖源流域の水源の森に残されてきた巨樹・巨木林を保存するために実施される保全活動等に対して支援を行うとともに、持続可能な利用のための地域資源の掘り起こしやエコツアーの企画実施を行う。</p> <p>挑 7 淀川源流の森活用・保全事業 12,000 検討会の開催により淀川源流の森の活用保全方法を検討するとともに、持続可能な活用に向けてトチノキの巨木など地域の自然・文化資源を生かしたモデルツアーや、豊かな森林生態系の保全に向けた自然環境調査を実施する。</p>
鳥獣対策費	<p>13,896 (16,786)</p> <p>⊖ 13,896</p>	<p>「鳥獣保護管理事業計画」に基づき、野生鳥獣の保護および管理ならびに狩猟の適正化に関する業務を総合的に実施し、適切な鳥獣の保護管理を推進する。</p> <p>1 ツキノワグマ第一種特定鳥獣保護計画推進事業 5,076 「ツキノワグマ第一種特定鳥獣保護計画」に基づき、適切な保護管理を実施するため、生息状況調査で蓄積したデータを分析し、分布状況を推定する。また、人身被害を回避するため、出没予測調査を実施する。</p> <p>2 獣害対策担い手育成事業 3,354 捕獲技術者の確保および育成のため、射撃技能向上に資する講習を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
森林動物対策事業費	280,603 (279,155)	ニホンジカ、ニホンザル、カワウおよびイノシシの「第二種特定鳥獣管理計画」に基づき、捕獲を中心に有害鳥獣対策を実施し、農林水産業被害や生態系被害等の軽減を図る。
	国 138,233	
	線 127,525	1 ニホンジカ対策事業 139,710 市町等が実施するニホンジカの捕獲への助成および捕獲条件が厳しい奥山等でニホンジカの調査や捕獲を行う。
	○ 14,845	2 ニホンザル対策事業 10,000 市町等が実施するニホンザルの調査や捕獲への助成を行う。
		3 カワウ対策事業 25,031 市町等が実施するカワウの捕獲等への助成および竹生島等の大規模営巣地でカワウの捕獲を行う。また、安曇川において、集落近辺におけるカワウの銃器捕獲に関する安全管理マニュアルの作成等を行う。 4 第二種特定鳥獣対策推進事業 105,862 ニホンジカ、イノシシおよびニホンザルについて市町等が実施する捕獲に助成するとともに、生息動向のモニタリング調査を行う。また、令和6年度からの「ニホンザル第二種特定鳥獣管理計画」(第5次)を策定する。

琵琶湖流域下水道事業会計

単位：千円（税込）

当初予算見積額および説明【収益的収支】

1 重点的取組事項

各市町から流入する汚水を処理すること等により、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境等を実現する。

- (1) 下水道施設（管渠、ポンプ場、処理場等）の維持管理 9,037,980千円
 湖南中部処理区：施設の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務を行う。
 湖西処理区：施設の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務の他、市と下水汚泥の共同処理を行う。
 東北部処理区：施設の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務を行う。
 高島処理区：施設の維持管理に係る委託、調達業務、修繕業務の他、市と下水汚泥等の共同処理を行う。

挑 (2) 汚水処理分野における技術協力プロジェクト 2,500千円

滋賀県の汚水処理技術の継承・発展および県内企業の海外展開の足掛かりとすべく、ベトナム国クアンニン省において「環境・経済分野の協力に関する覚書」に基づく技術協力を継続するとともに、閉鎖性水域の水質汚濁問題を抱える海外地域を対象に、新たな技術協力を実施すべく現地調査と協議を行う。

- (3) 下水汚泥有効利用に関する調査研究 12,000千円
 将来の下水汚泥処理施設の更新に活かすため、県内の大学や民間企業等の研究により、滋賀らしい下水汚泥有効利用技術の知見集積を行う。

2 業務の予定量

流域関連公共下水道の処理区域の存する市町	13市6町
年間総処理水量	160,550,203m ³
一日平均処理水量	438,662m ³ /日

3 収益的収支見積額

	前年度予算額	当年度予算見積額
事業収益 A	20,759,900	20,501,900
営業収益	8,884,921	9,023,304
うち維持管理負担金	8,689,753	8,774,004
他会計補助金	89,291	110,627
受託事業収益	105,493	138,289
その他営業収益	384	384
営業外収益	11,841,779	11,478,596
うち受取利息及び配当金	10	10
他会計補助金	2,261,390	2,100,965
長期前受金戻入	9,529,717	9,327,351
雑収益	50,662	50,270
特別利益	33,200	—
事業費用 B	20,685,400	21,440,100
営業費用	19,939,667	20,870,793
うち管渠費・ポンプ場費・処理場費	7,866,114	8,911,691
受託事業費	105,493	138,289
総係費	301,240	379,648
減価償却費	11,544,501	11,379,603
資産減耗費	122,319	61,562
営業外費用	715,333	569,307
うち支払利息及び企業債取扱諸費	603,756	568,904
消費税及び地方消費税	111,474	—
雑支出	103	403
特別損失	30,400	—
差引収支 A-B	74,500	△ 938,200
資金収支	2,211,603	1,175,614

当初予算見積額および説明【資本的収支】

1 主な建設改良事業

生活環境の改善と公共用水域の水質保全ならびに都市の健全な発達を図るため、流域下水道建設事業を推進する。

11,431,701千円

- 湖南中部処理区：水処理設備改築更新工事、下水汚泥燃料化事業（3号焼却炉改築更新事業）、八日市北幹線管更生工事、耐震設計（守山ポンプ場、南大萱ポンプ場、橋本ポンプ場、安土ポンプ場）、ポンプ場改築更新工事（宮井ポンプ場、安土ポンプ場）
- 湖西処理区：沈砂池・導水渠改築更新、衣川ポンプ場改築更新工事、清水ポンプ場耐震補強工事、耐震設計（浄化センター、衣川ポンプ場）、マンホール防食工事
- 東北部処理区：水処理設備築造工事、管渠築造工事（愛東東幹線、彦根南第二幹線、木之本西幹線）、近江ポンプ場改築更新工事、宇曾川ポンプ場耐震工事
- 高島処理区：コンポスト化施設建設事業、浄化センター建築機械電気設備改築更新工事、管渠築造工事（高島北幹線）、マキノポンプ場改築更新工事

2 資本的収支見積額

	前年度予算額	当年度予算見積額
資本的収入 A	9,636,400	13,206,200
企業債	2,702,700	3,349,400
県出資金	842,288	891,734
国補助金	4,348,378	6,754,664
建設負担金	1,716,956	2,191,120
他会計補助金	15,478	19,282
固定資産売却代金	10,600	—
資本的支出 B	11,889,900	15,248,900
建設改良費	8,148,682	11,431,701
企業債償還金	3,731,418	3,778,944
返還金	9,800	38,255
差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填する)	△ 2,253,500	△ 2,042,700

3 年度末下水道事業債等残高見込み

	前年度予算額	当年度予算見積額
年度末下水道事業債等借入金残高見込み	47,421,142	46,991,598
年度末損益勘定留保資金等残高見込み	1,087,818	220,732